

令和 8 年度 第 4 回 物見山スワンの家 運営推進会議議事録

日時	令和 8 年 10 月 16 日 金曜日 14:00~14:30		
場所	物見山スワンの家 会議室		
出席者	住民代表 物見山 3 丁目町内会 山崎様 帆莉様 利用者ご家族代表 小田様 地域包括支援センター 小竹様 グループホーム空港西様 欠席 スワン・パートナーズ 代表 欠席 施設職員 計画作成担当 今井 所長 宮村（司会）		

① 事業活動報告

◎入居者状況

（介護度の内訳）10 月 16 日現在

要介護 1…4 名 要介護 2…5 名 要介護 3…5 名 要介護 4…3 名 要介護 5…1 名

計 18 名 女性 17 名 男性 1 名

平均年齢…87.4 歳（73～95 歳）平均要介護度…2.6

◎事故・ヒヤリハット（8-9 月）

	事故報告	その後の対応
8 月	3 件 外傷 2 件 左肘に 2 ミリ程度の皮むけを発見。もう 1 件は別の方で左薬指に皮下出血があるのを発見する。 薬剤 1 件 夜勤者が眠前薬を飲ませ忘れる。	外傷 どちらの外傷もいつできたかわからないが車いすの方なので、車いすやトイレに移乗する際できた可能性が高い。移乗時は職員が 2 人介助で行う。姿勢を直す際は腕がアームレストに当たらないように注意する 薬剤 眠前薬が飲めないときは薬の内容を確認し飲まなくてよいものを調べる。必ず飲む必要がある薬は薬局と相談し、夕食後に変更する。
9 月	なし	

	ヒヤリハット	その後の対応
8 月	なし。	

9 月	4 件 薬剤 2 件 服薬後に口から出していた。15 時の薬の飲ませ忘れ その他 2 件 センサーが鳴らなかった。	薬剤 服薬後は口の中を見せてもらい、薬が残っていないか確認する。キッチンのガラスボードに時間を書いた紙を貼って薬をセットし職員同士服薬の声を掛け合う その他 居室で過ごされる時は必ずセンサーの動作確認を行う。カーテンを閉めるために別の場所から移動していたためセンサーが鳴らずに移動していたので、寝るときには職員がカーテンを閉めて、起きたときには開けるようにする。
--------	---	--

◎活動報告

9 月 敬老会

10 月 フェスティバル

◎職員研修

9 月 (内部研修) 終末期ケア家族支援研修

10 月 (内部研修) 感染症 B C P 研修

② 苦情報告 なし

③ 身体拘束適正化委員会

身体拘束は行っていません

次回身体拘束研修 3 月に予定しています。

④ 内部評価の公表と外部評価の実施

地域の方からの意見

①6 月に行った避難訓練に参加したが、入居者の避難が大変だと思った。

→今後も地域の方と協力しあっていきたい。

②終末期についてこの施設ではどう考えているか等の質問や意見があった。

→終末期については、看取りは行っていないが、施設で行えることをご家族と話し合いながら、医療行為がなければ施設での生活は可能と説明する。

③入居者の喜ぶことを考えて、食事や行事を提供している様子が伺える。

以上